



札幌交響楽団 1961 創立

首席指揮者 マティアス・バーメルト

名誉音楽監督 尾高忠明

友情客演指揮者 広上淳一

公式ホームページ <https://www.sso.or.jp>

ホルン奏者(2・4番) 募集

<予備審査>	一次:録音審査	2020年 2月28日(金)	応募締め切り
	二次:実演審査	2020年 4月19日(日)	実施
<最終審査>	実演審査	2020年 4月20日(月)	実施

1. 募集楽員

ホルン奏者 (2・4番) 1名

2. 予備審査(録音審査)

- ・次に指定する課題を、記載の順でトラックナンバーをつけてCD-Rに録音し送付してください。

[課題曲]

使用楽器は、フルダブルホルンとし、B♭シングル及びディスクラント管の使用は不可とします。

- (1) モーツァルト／ホルン協奏曲第3番変ホ長調K.447 より 第1楽章
(カデンツァ含む)
- (2) " / " 第2楽章
- (3) ノイリンク／バガテル

<録音における留意事項>

- ・半年以内に収録したものとします。
- ・ピアノ伴奏付とし、前奏は任意にカットしてください。
- ・曲の始まりと、カデンツァの始まりにトラックナンバーをつけてください。
- ・録音用媒体はCD-R(音楽用)に限ります。
- ・音量の低さ、過度なエコーなどは審査に支障をきたす場合がございます。必ず録音状態をオーディオ機器で再生しご自身で確認してください。

●応募方法

次の必要書類と審査用録音物を6.に記載の送付先まで郵送してください。

録音物(CD-R)には名前を明記してください。

応募書類や録音物は返却いたしません。

必要書類 履歴書 (市販のもの。音楽歴も記載のこと)

録音資料 (A4用紙に収録日、収録場所を記載してください)

●応募締め切り

2020年 2月 28日（金）必着

●録音審査結果

2020年 3月 10日（火）までに文書で通知いたします。
（2次審査通過者へはお電話でご連絡する場合があります。）

3. 実演審査（二次審査ならびに最終審査）

●日時・会場

二次審査（セクションによる実演審査）

2020年 4月19日（日）午後予定

札幌芸術の森アートホール・アリーナ（札幌市南区芸術の森2丁目）

最終審査（全楽団員による実演審査）

2020年 4月20日（月）午後予定

札幌芸術の森アートホール・アリーナ（札幌市南区芸術の森2丁目）

●実演審査曲目

(1) モーツァルト／ホルン協奏曲第3番変ホ長調K.447より 第1楽章
(カデンツァ含む)

(2) " / " 第2楽章

(3) ノイリンク／バガテル

(4) オーケストラ・スタディ（詳細は予備審査通過者にご連絡いたします。）

※伴奏者は、当団で手配いたします。伴奏者の同伴も可能です（その場合の経費は受験者負担）。伴奏あわせは、審査当日午前を予定しております。詳細は別途ご案内いたします。

※最終審査受験者には、審査当日にあわせて面接を行います。

4. 待遇（現行給与表による基本給、基本給＝年齢給＋経験給）

給与 191,900円(22歳)～247,600円(35歳)

賞与 年2回（当団規定による）

住宅、扶養、燃料、通勤、楽器消耗品各手当、社会保険、雇用保険、退職金制度有

5. 採用時期

即採用（応相談）

ただし、6ヶ月の試用期間を設けます。

6. お問い合わせ及び送付先

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-15（札幌コンサートホール内）

公益財団法人 札幌交響楽団 オーディション係

TEL:011-520-1771 FAX:011-520-1772

<https://www.sso.or.jp> e-mail: info@sso.or.jp

